第６３３回　放送番組審議会

議事録

２０２６年１０月２０日（火）

テレビ岩手

第６３３回　放送番組審議会

１．日　　時　　２０２６年１０月２０日（火）　午後１時

２．開催場所　　テレビ岩手６階　大会議室

３．委員総数　　９名
　出席委員　　６名

副委員長		菅原　和宏
委	員	千葉　幸子
委	員	渡邉　里沙
委	員	立花　工
委	員	飯田　雄太
委	員	阿部　英則

　欠席委員　　３名

委員長		岩舘　めぐみ
委	員	中野　美知子
委	員	大森　健史

社側出席者

福士　千恵子	代表取締役社長
池田　学	専務取締役経営企画局長
小形　恵一	取締役報道制作局長
志田　博幸	報道制作局次長

事　務　局

桑島　広実　（執行役員編成局長）

４．議　　題

１．１０／９（金）１８：５０～１９：５６

「5きげんゴールデン　むらログ　秋の収穫祭スペシャル」

２．その他

５．資　　料　（資料として以下のものを配布）

・視聴者からのご意見

・２０２６年４月期 番組種別放送時間報告

６．意見

【委員側意見】

〇八幡平市で栽培した野菜など使ってご当地グルメを作り、地産地消の例として放送することにより、八幡平市の魅力を県内外に発信できていた。出演者の渡辺裕太さんが地元の人を巻き込んで、目標としていたむらコミュニティが完成されていたと思う。

〇5きげんテレビの「むらログ」のコーナーと今回の番組は、土着性の強さが売りになっていると感じた。渡辺裕太さんが岩手の人たちと距離を縮めていく様子がよくわかる番組だった。紹介した食材のレシピの情報などがあれば、イベントに行かなかった人でも楽しめたのではないか。

〇イベントの告知色が強かった。渡辺裕太さんの生産物に対する思いや、番組が意図するメッセージなどを伝えることにもっと時間を使ってもよかったのではないか。食材の一つとして牛肉を取り上げていたが、なぜその牛肉を取り上げたのか丁寧な説明があってもよかったのではないか。

〇渡辺裕太さんと岩手のかかわりがもっとしっかり紹介されていれば、普段５きげんテレビを見ていない視聴者もこの番組の趣旨を深く理解できたのではないか。生中継の出演者を紹介する字幕スーパーの位置がわかりにくく、またコメントでも説明がなかったので、番組の終わりまで一部の出演者がどのような方なのかわからないままだった。

〇生中継の出演者は、一人一人どんな方なのか紹介が欲しかった。藤井貴彦アナウンサーが、東京でシェフに直接連絡していたことを番組で知り驚いた。渡辺裕太さんが岩手を頻繁に訪れ、一生懸命農作業に取り組んでいた姿に感動した。

〇番組で紹介した視聴者からのメールは、５きげんテレビのむらログコーナーを見ている方のコメントが多く、普段から５きげんテレビの渡辺裕太さんを応援している視聴者がこの番組を見ているのだと感じた。外の生中継が暗い感じがして、料理の説明をするのであれば明るいスタジオのほうがよかったのではないか。

【局側意見】

〇５きげんテレビのむらログコーナーのスタートから１年がたち、集大成として１時間番組の放送

と八幡平市でのイベントへの参加を企画した。
〇普段５きげんテレビを見ていない方で、この番組で初めてむらログという企画を見た方にどのように関心を持っていただくかが課題だった。渡辺裕太さんと岩手のかかわりや、むらログ企画のダイジェストを番組冒頭で紹介し、視聴者が番組を見やすくなるよう心掛けた。
〇翌日のイベントを紹介するため現場からの生放送にこだわったが、夜の暗さが目立ってしまった。
〇むらログの企画を今後も継続したいと考えており、どのような形がよいか検討していきたい。

７．審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日
①自社放送　10 月 25 日（日）6:10～6:15「あなたと歩むテレビ岩手」
②テレビ岩手本社での据え置き